

いじめゼロ子どもサミット 2025

令和7年8月18日
サンポートホール高松

サミットの合言葉は **I LOVE ME**
～まずは、自分を大切に～

このサミットは、平成21年度から3年ごとに開催しており、今回で6回目を迎えました。いじめ撲滅に向けた強い思いをもつ93名の実行委員が中心となって企画・運営を行い、サミット当日は県内の小・中学生、保護者、教職員を含め、約700名の参加がありました。

いじめゼロ × I LOVE ME

5つの活動班に分かれて交流し、「いじめゼロ」に向けたそれぞれの思いや考えを伝え合いました。活動の様子は次のページでご紹介しています。

いじめ問題について、大人も一緒に考えよう

11月は「いじめゼロ強調月間」です

保護者の方々、地域の方々もぜひ、いじめ問題について話し合う機会を作っていただきますようお願いします。



「アイ」に3つの意味をこめました



自分もみんなも大切に 認め合い 広がる **HAPPY SMILE**

問い合わせ先

義務教育課 TEL:087-832-3742



いじめに当てはまるのは
どんな場合ですか？



いじめゼロクイズ

あなたならどっちを選ぶ？
その理由は？



意見交流

いじめゼロの願いを
イラストにこめて



絵・イラスト

自分なら、どんな言葉を
かけるだろう・・・



劇の様子

愛されていると感じたことは
ありますか？



アンケート

部活動改革

－ 中学校部活動の地域展開 －

スポーツ庁と文化庁の有識者会議「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」は5月16日、部活動改革に向けた最終報告を取りまとめました。「地域移行」という名称を「地域展開」に変更することや、令和8年度からの6年間を「改革実行期間」と位置付け、休日は原則すべての学校部活動で「地域展開」の実現を目指すことなどを盛り込んでいます。

改革の理念－国の方向性－

- 急激な少子化が進む中でも、**将来にわたって生徒が継続的にスポーツ・文化芸術活動に親しむ機会を確保・充実**することが改革の主目的。
- 学校単位で部活動として行われてきたスポーツ・文化芸術活動を、**地域全体で関係者が連携して支え、生徒の豊かで幅広い活動機会を保障**。



「地域スポーツ・文化芸術創造と部活動改革に関する実行会議」
最終とりまとめ（令和7年5月）
スポーツ庁HP

今後の改革の方向性

R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
改革推進期間			改革実行期間（前期：R8～10 後期：R11～13）					
			● 休日については、改革実行期間内に、原則、全ての学校部活動において地域展開の実現を目指す。 ● 平日については、地域の実情等に応じた取組みを進める。					

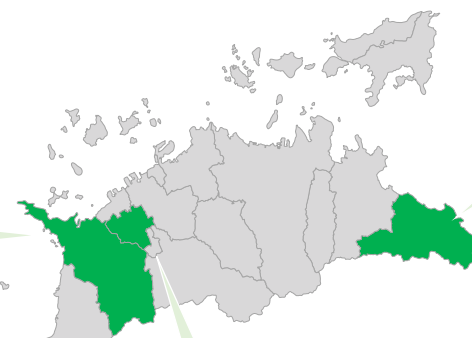
県内市町の主な動き

三豊市

地域全体で子どもたちの選択肢を豊かにする

令和9年度から市内すべての中学校の休日の部活動が地域クラブ活動になることを目指して進めています。市はミクスボ（一般社団法人三豊市文化・スポーツ振興事業団）と連携し、段階的に地域展開を進めるとともに、様々な活動を行っています。また、クラブ登録制度を創設し、地域全体で、中学生のクラブ活動の選択肢を豊かにしています。

一般社団法人
三豊市文化・スポーツ振興事業団
ミクスボHP



善通寺市

休日の部活動は「善通寺市東西中学校クラブ」へ

令和7年度から休日のすべての部活動は、善通寺市が運営する地域クラブ活動「善通寺市東西中学校クラブ」となっています。善通寺市内2校の中学校の生徒が参加しています。

東かがわ市

平日は合同部活動
休日は東かがわクラブに

平日の部活動は3中学校の生徒が集まる合同部活動に、休日は多くの部活動が、地域クラブの活動となっています。市は地域クラブ「東かがわクラブ」を設立し、市内の中学生が参加できる活動としています。スクールバスを活用し、生徒の移動を支援しています。

東かがわ市HP
「学校部活動改革について」



問い合わせ先

保健体育課 TEL:087-832-3764

児童生徒の食生活等実態調査まとめ

詳しくはこちらへ▶

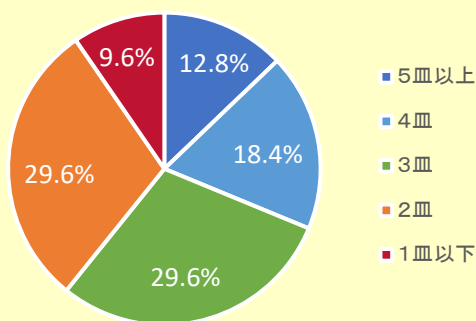


令和6年度の調査では、早寝早起き朝ごはんの状況や野菜の摂取状況、共食と心身の健康の関連や、共食と郷土料理・地場産物の認知との関連などが明らかになりました。

野菜料理をあと2皿プラスしよう

野菜について、健康日本21（第三次）では、食物繊維及びカリウムは野菜からの摂取寄与度が高いことから、野菜摂取量の目標値を1日350g以上としています。

野菜料理を何皿食べていますか



摂取目標値の350g相当である、5皿以上の野菜料理を食べていると回答した香川県の小・中学生の割合は1割程度でした。2～3皿不足している人が多いようです。

郷土料理や地場産物にも親しもう

野菜料理を5皿以上食べている人は、地場産物や郷土料理を知っている割合が高いという結果になりました。大人の誰か（家族そろってまたは誰かと回答）と食事を一緒に食べている児童生徒は、子どもだけで食べている児童生徒に比べ、郷土料理を知っている割合が高くなっています。「野菜を食べる」「一緒に食べる」ことで地域の食への関心を高めましょう。

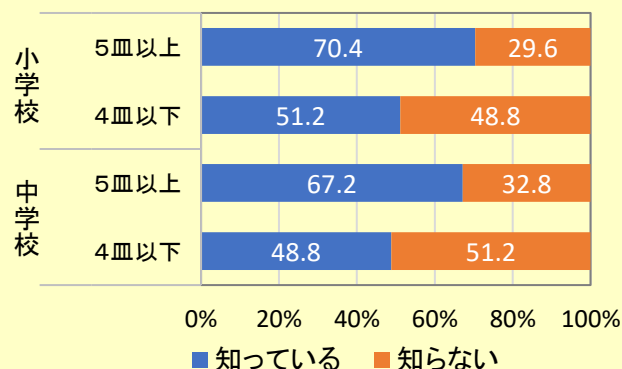
作ってみよう！～かがわの野菜を使って～

11ページで、まんばを使ったレシピをご紹介します。ぜひ作ってみてくださいね。

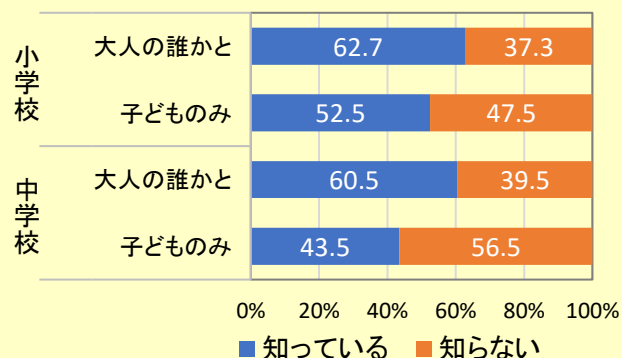
問い合わせ先

保健体育課
TEL:087-832-3764

野菜摂取量と地場産物の認知の関係



夕食の共食と郷土料理の認知の関係



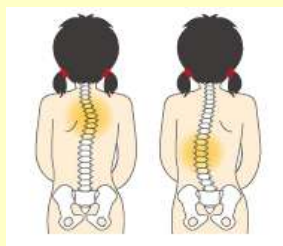
脊柱側弯症専用機器検診事業

香川県では令和6年度から、脊柱側弯症に関する正しい知識の普及啓発を図るとともに、特発性側弯症の早期発見・治療につなげるために、希望する市町等学校設置者が小学校5年生と中学校1年生を対象に実施する、専用機器を用いた脊柱側弯症検診を開始しました。

側弯症とは

側弯症は背骨が左右に曲がり、ねじれた状態を指し、主に思春期の女子に多く発症するとされています。側弯症には、先天性側弯症のように生まれつき曲がりがある場合もありますが、最も発生頻度の多い特発性側弯症は就学期以降に発症します。

特に注意しなければならない年齢は、初潮前後の小学校4年生（10歳）から中学校3年生（15歳）までの期間です。



専用機器による検診

検診事業者が3Dカメラ撮影装置で前屈した背中を撮影して、コンピュータ解析で側弯角度を予測します。カメラによる撮影のため、被爆する心配はありません。

可能な限り精度が高い検診を実施するため、上半身を脱衣し、背部を露出させる必要がありますが、個人のプライバシー、心情を十分に尊重した環境になるよう配慮し、検査を実施しています。また、この検診は希望する児童生徒にのみ行います。



家庭でできる側弯症チェック

1. 前屈をしてチェック



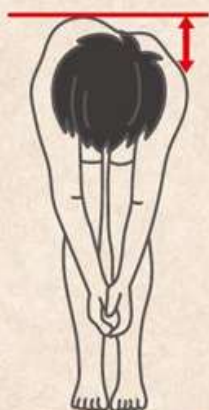
チェックポイント

- ☐ 肩
- ☐ 背中
- ☐ 腰部

両方の手のひらを合わせ、膝を伸ばしたまま、背中を丸めながらゆっくりとおじぎをします。

おじぎができた後、肩周辺、背中、腰部の順に左右の高さに差があるかどうかを前か後ろから確認しましょう。

左右の高さを確認しましょう！



2. 立った状態でチェック

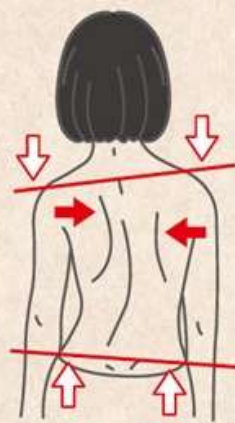


チェックポイント

- ☐ 肩
- ☐ 肩甲骨
- ☐ ウエストライン

力を抜いて真っすぐに立った状態で、肩の高さ、肩甲骨の高さ、ウエストラインと突出の程度について、左右の高さに差があるかどうかを確認しましょう。

左右の高さを確認しましょう！



湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ

第79回国民スポーツ大会

2025



チーム香川大会結果



▲詳しくはこちらへ
大会公式HP(左)、香川県選手団の結果(右)

滋賀県(一部他府県開催)において開催されていた、第79回国民スポーツ大会が、10月8日(水)に終了し、香川県選手団は、優勝を含む20競技、63種目で入賞を果たしました。

問い合わせ先

保健体育課(スポーツグループ)
TEL:087-832-3766

県域教育クラウド(Google アカウント)の利用がはじまりました

ICTを活用した教育の推進

香川県教育委員会では、県内の公立学校間で児童生徒および教職員が利用できる県域教育クラウドの運用を開始し、まずは本年度より県立学校で利用が始まりました。

将来的には、県内の公立学校間で進学・転出入をした場合でも、同じアカウントを使い続けることができるようになります。これにより、同じ学習ツールを継続して利用できるため利便性が向上します。また、自身の学習記録などの振り返りが容易になるとともに、学習成果が蓄積され、よりきめ細やかな指導に生かすことができます。

先生もクラウドを活用した研究を行っています



タブレットを使って記録し
クラウドを利用して瞬時に情報を共有します



問い合わせ先

教育情報化推進室
TEL:087-832-3745



香川で活躍！せとうち留学生

香川県ではすべての公立高校と公立中学校で県外から生徒を募集する「せとうち留学」に取り組んでいます。これまでの5年間で合計213人が入学していて、それぞれの学校で自分たちの目標に向かって日々様々な活動をしています。

中でも小豆島中央高校では、せとうち留学生を支援する「せとうち留学推進コーディネーター」と一緒に様々な活動に取り組んでいます。コーディネーターの山本唯加さんにお話を伺いました。

小豆島中央高校には、現在15名のせとうち留学生が在籍していて、これまでに北海道から沖縄まで全国各地から入学しています。小豆島というフィールドで、日々勉強や部活動、探究活動に励んでいます。今年度、せとうち留学生2名が瀬戸内海の家ごみ問題をテーマに取り組んだ探究活動が、全国の高校の応募の中から優秀賞に選ばれ、大阪・関西万博で活動の成果を発表しました。私は、コーディネーターとして、目標を持って学校生活を送っている生徒の支援を行っていて、日々生徒と関わる中で刺激をもらっています！



せとうち留学オンライン説明会の様子



探究活動の様子



「高校生MIRAI万博」の様子
(右端が山本さん)



地域と連携した活動の様子

問い合わせ先

高校教育課

TEL:087-832-3752

教員が子どもたちと向き合う時間を持つための 取組みに、ご理解、ご協力をお願いします

文部科学省では…

教員が「働きやすさ」と「働きがい」を両立し、子どもたちに
よりよい教育を行うことができるよう、学校の働き方改革を
進めています。従来より、「**学校と教員の業務の3分類**」により、
学校と保護者、地域住民の皆様等との連携・協働を進めてまいりまし
たが、令和7年9月26日、**新たにアップデートした「3分類」**を提示
しました。**引き続き、教員が教員でなければならない業務に専念でき
るような環境作りに、より一層、取り組んでいく方針です。**

子どもたちと向き合う時間
を確保するため、学校・
教員の業務の適正化を
進めています。



国が見直し

香川県でも…

学校や教員と保護者や地域の皆さまとの連携によって、学
校の働き方改革が進められています。
今後も学校や教員が、夢や目標に向かってがんばる子ども
たちを応援できるよう、取組みを進めてまいります。

学校と教員の業務の3分類 ※下線部分が見直しがあつた箇所

学校以外が担うべき業務	教員以外が積極的に 参画すべき業務	教員の業務だが 負担軽減を促進すべき業務
① 登下校時の通学路におけ る日常的な見守り活動等 ② 放課後から夜間などにおけ る校外の見回り、児童生徒 が補導された時の対応 ③ 学校徴収金の徴収・管理 （公会計化等） ④ 地域学校協働活動の関係 者間の連絡調整等 ⑤ 保護者等からの過剰な苦 情や不当な要求等の学校 では対応が困難な事案へ の対応	⑥ 調査・統計等への回答 ⑦ 学校の広報資料・ウェブサ イトの作成・管理 ⑧ ICT機器・ネットワーク設備 の日常的な保守・管理 ⑨ 学校プールや体育館等の 施設・設備の管理 ⑩ 校舎の開錠・施錠 ⑪ 児童生徒の休み時間にお ける安全への配慮 ⑫ 校内清掃 ⑬ 部活動	⑭ 給食の時間における対応 ⑮ 授業準備 ⑯ 学習評価や成績処理 ⑰ 学校行事の準備・運営 ⑱ 進路指導の準備 ⑲ 支援が必要な児童生徒・家 庭への対応 詳しくはこちらへ▼ 「学校と教師の業務の3分類」 （文部科学省）



問い合わせ先

総務課
TEL:087-832-3733

詳しくはこちらへ▶
「教職員の働き方改革」
（香川県教育委員会）



香川県教育センター相談窓口一覧

香川県教育センターでは、子どもや保護者のみなさまや教職員からの、学校生活や家庭生活に関する悩みの相談に応じています。ぜひご利用ください。



電話相談

子ども電話相談

☎087-813-3119

【相談時間】9:00～21:00（通年）

子育て電話相談

☎087-813-2040

【相談時間】9:00～21:00（通年）

24時間いじめ電話相談

☎087-813-1620

【相談時間】24時間（通年）

24時間子供SOSダイヤル

☎0120-0-78310

【相談時間】24時間（通年）

子どものネットトラブル相談

☎087-813-3850

【相談時間】9:00～17:00
月～金曜日（祝日・年末年始を除く）

来所相談

☎087-813-0945（予約受付）

【相談時間】月～金曜日（祝日・年末年始を除く） 9:00～17:00
第2、4土曜日（祝日・年末年始を除く） 13:00～17:00

メール相談

kesoudan@kagawa-edu.jp 【相談時間】24時間（通年）

FAX相談

☎087-881-3272

【相談時間】24時間（通年）

※メール相談、FAX相談の返信には時間がかかることがあります。



香川県教育センター

〒761-8031 高松市郷東町587-1

詳しくはこちらへ ▶



屋島少年自然の家

海と山に囲まれた自然豊かな屋島での活動を通して、自然にふれるとともに、自然の雄大さを肌で感じよう！人との出会い、そして協力、その経験は心の成長につながります。

ウインターチャレンジ屋島

日程 令和8年1月17日（土）
～18日（日）1泊2日

対象 小学4年生～中学2年生

親子でデイキャンプインスプリング

日程 令和8年3月7日（土）
9：00～14：00

対象 小学1年生～中学3年生と
その保護者



〒761-0111
高松市屋島東町34-1
TEL:087-843-4545



詳しくはこちらへ ▶

香川県埋蔵文化財センター

なりきり！調査員！ 埋文センターのおしごと（発掘現場編）

私たちの仕事の一つに、遺跡の発掘調査があります。どのような仕事なのか、実際に発掘現場で行っている作業を体験し、学んでみませんか。

日程 令和8年1月10日（土）
13：30～15：00

場所 是弘遺跡（さぬき市造田是弘）

定員 小学5年生～高校生
10名（先着順）

〒762-0024
坂出市府中町南谷5001-4
TEL:0877-48-2191



詳しくはこちらへ ▶

五色台少年自然センター

昔ながらのもちつき体験

日程 令和7年12月20日（土）
①10：00～12：00
②13：30～15：30

定員 ①②各6グループ

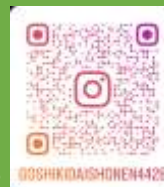


第9回星を見る会

日程 令和8年1月10日（土）
19：00～20：30

定員 20名程度
（応募多数の場合は抽選）

〒761-8002 高松市生島町423
TEL:087-881-4428



詳しくはこちらへ ▶

「香川で先生になろう」教職相談会

「香川で先生になりたい」興味・関心のある方ならどなたでも大歓迎！
教職経験のない方や長く教壇を離れていた方の疑問にお答えしたり、
学校現場の様子をお伝えしたりする教職相談会を開催します。

日程 令和7年12月20日（土）
①13：00～ ②14：00～ ③15：00～
※①～③いずれも同じ内容です。
都合のよい開始時間を選んで参加できます。
※全体説明後（約10分）、個別相談（1人約15分）を行います。



第1回教職相談会の様子

場所 香川県教育センター（高松市郷東町587-1）

対象 ○ 教員免許は取得しているが、教職に就いたことがない方
○ 過去に教職に就いていたが、しばらく教職から離れている方
○ 教職に興味・関心がある方（教員免許を取得していなくても可）

内容 ○ 教員の仕事内容
○ 教員免許状について
○ 勤務条件について など

義務教育課
TEL:087-832-3743

お申し込みはこちらへ ▶



作ってみよう！～かがわの野菜を使って～

まんばのごまドレッシングあえ

学校給食
でも！

材料（4人分）

まんば	大4枚	酢	大さじ1
もやし	1袋	さとう	小さじ1
ハム	4枚	ごま油	小さじ1
しょうゆ	大さじ1/2	ごま	小さじ1

作り方

- ①鍋に湯を沸かし、まんばを、あく抜きのためゆでて、水にさらし、水気を絞ったら、1.5cm位に切っておく。ハムは短冊切りにする。
- ②鍋に湯を沸かし、もやしと①のまんばももう一度、一緒にゆで、水にとり、水気を絞る。
- ③調味料を混ぜ合わせ、②とハムをあえ、ごまをふる。

まんばのけんちゃん

郷土料理



作り方はこちら ▶



問い合わせ先

保健体育課
TEL:087-832-3763



干支の置物（組木 or 焼物）を 計5名様にプレゼント！

① 組 木（3名様）

丸亀市にある香川県立香川丸亀支援学校では、「あかるく なかよく たくましく」の校訓のもと、小学部の児童、中学部、高等部の生徒が学習しています。

※ 製作中



製作風景

高等部では、豊かな生活につながる「生活する力」や「働く力」を高めるために、様々な学習活動に取り組んでいます。その一つに作業学習があり、木工班、窯業班、織物班、軽作業班、クリーン班、園芸班、縫工班の7班で、それぞれ特色ある活動を行っています。

② 焼 物（2名様）

※ 製作中



製作風景

また、高等部2・3年生では、地域の会社や福祉サービス事業所にご協力いただき「現場実習」に取り組んでおり、卒業後の仕事や生活について実際に体験する貴重な機会となっています。



「現場実習」でベッドメイキングに取り組んでいる様子です。（左）
実習を通して、生活する力や働く力を培っています。

今回の読者プレゼントは、木工班と窯業班が製作した干支の置物（組木、焼物）です。生徒たちが一つひとつ丁寧に製作しており、新しい年を迎えるにあたって、幸せを呼び込んでくれると思います。ご応募お待ちしております。

応募方法は13ページにあります。

香川丸亀支援学校では、子どもたちの活動の様子などをホームページに随時掲載しています。ぜひアクセスしてみてください。詳しくはこちらへ▶



アンケートに答えて応募しよう！



応募締切

令和7年12月12日（金）必着

応募先

香川県教育委員会事務局総務課「さぬき教育ネット11月号」
プレゼント係 E-mail: kyoisomu@pref.kagawa.lg.jp

応募方法

希望の商品（①組木または②焼物）・アンケートの回答（必須）
・郵便番号・住所・氏名・年齢・電話番号をメールに書いて
上記まで

※電子メールでのご応募のみ受け付けます。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。ご応募いただいた皆さまの個人情報は、商品の発送のみに使用し、第三者へ開示・提供することはありません。

アンケート

【1】本号でよかったと思う記事を3つまで、次の番号からお選びください。

- 1 いじめゼロ子どもサミット2025（1～2ページ）
- 2 部活動改革-中学校部活動の地域展開-（3ページ）
- 3 児童生徒の食生活等実態調査まとめ（4ページと、11ページ下を含む）
- 4 脊柱側弯症専用機器検診事業（5ページ）
- 5 わたSHIGA輝く国スポ2025 チーム香川大会結果（6ページ上）
- 6 ICTを活用した教育の推進（6ページ下）
- 7 高校生の夢を応援！香川で活躍！せとうち留学生（7ページ）
- 8 教員が子どもたちと向き合う時間を持つための取組みに、ご理解、ご協力をお願いします（8ページ）
- 9 香川県教育センター相談窓口一覧（9ページ）
- 10 イベントガイド（10～11ページ上）
- 11 読者プレゼント（12～13ページ）
- 12 特別号 令和7年度教育文化功労者表彰（別冊1～5ページ）
- 13 特別号 かがわ総文祭2025を振り返って（別冊6～15ページ）

【2】「さぬき教育ネット」をご覧になったキッカケを教えてください。

- 1 学校からのお知らせ ・ 2 教育関係者向けのお知らせ
- 3 SNS（県教育委員会公式Facebook、県公式LINE「LINEでかがわ」など）
- 4 県広報誌「THEかがわ」 ・ 5 その他（ご記入ください）

【3】ご感想やご要望がございましたら、ご自由にご記入ください。

例「こんな特集をしてほしい」など